

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 301

| | | | |
|-----------|-----------|------------------|---------------------------------|
| 発生場所 | 廊下 | 精神・意識障害の有無 | リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク |
| 発生場所（その他） | | 無 | |
| 関連したもの | 車椅子、標識・表記 | 発生内容の分類 衝突・接触 | |

発生内容

車椅子で移動中の外来患者と職員が廊下の曲り角で衝突し車椅子の患者が足を痛め外科受診、打撲の診断を受け、湿布処置となった。

概要

車椅子の患者はエレベーターから降りて右折した際、右側から曲がってきた職員と衝突した。曲り角は見通し不良だった。

要因

曲り角の見通しが悪い。
職員が廊下の中央を歩行していた。

対策

コーナーにカーブミラーを設置した。
廊下歩行時、コーナーでは広い外側を歩行するよう周知。
カーブミラーの確認を周知。

参照

